

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 期末配当金3月31日
中間配当金9月30日
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合(特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更およびマイナンバーのお届出などのお問合せ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問合せ	右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問合せ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問合せ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

公告方法 電子公告 (<https://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)
ただし、やむを得ない事由によっては、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株式に関するマイナンバー制度のご案内

株式の税務関係のお手続きのため、株主様からお取引の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められた通り、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書
・配当金に関する支払調書
・株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

証券会社等に口座をお持ちの場合
お取引の証券会社までお問合せください。

証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
上記、株主名簿管理人までお問合せください。

株式会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号
TEL.03-3546-7711
<https://www.musashinet.co.jp/>

MUSASHI

第102期 中間報告書

Interim Report 2022

2022年4月1日～2022年9月30日

株式
会社 **ムサシ**
証券コード:7521

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第102期中間報告書をお届けするに際しまして、この間の営業の概況についてご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種普及により厳しい制限が緩和されるなか、正常化に向けた動きがみられたものの、新たな変異株の発生による感染再拡大リスクに加え、急速な円安進行などによるエネルギー価格や原材料価格の高騰など先行き不透明な状況で推移しました。

また、世界経済につきましても、欧米各国の金融引き締めによる金利上昇や物価高騰に加え、ウクライナ問題の長期化懸念などにより、依然として不透明な状況にあります。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

情報・印刷・産業システム機材

情報・産業システム機材は、文書のデジタル化事業については官公庁・自治体及び民間企業からの受注が伸長しました。また、スキャナーなど電子化機器や業務用ろ過フィルターの販売が好調だったほか、工業用検査機材の販売も概ね順調に推移しました。

印刷システム機材は、印刷材料の販売が順調に推移しました。また、印刷機器についてもレーザー加工機や特殊プリンターの販売が伸長し概ね順調に推移しました。

金融汎用・選挙システム機材

金融汎用システム機材は、貨幣処理機器の販売が金融機関や運輸業界などの設備投資意欲抑制と新紙幣発行前の買い控えの影響により落ち込みました。

選挙システム機材は、参議院選挙をはじめ全国の地方選挙向けに、投票用紙交付機や読取分類機などの機器の販売が好調だったほか、投開票管理システムの販売も順調に推移しました。

紙・紙加工品

紙・紙加工品は、医薬品や化粧品向け紙器用板紙などの販売が伸長し、順調に推移しました。また、印刷用紙や情報用紙の販売も概ね順調に推移しました。

不動産賃貸・リース事業等

不動産賃貸業、リース事業等は堅調に推移しました。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月

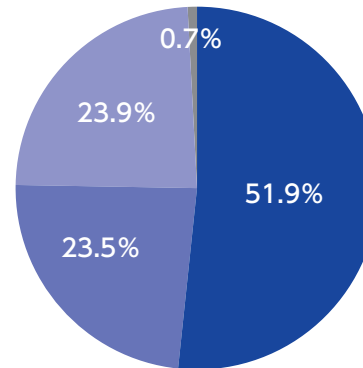
代表取締役社長 羽鳥雅孝



連結経営成績

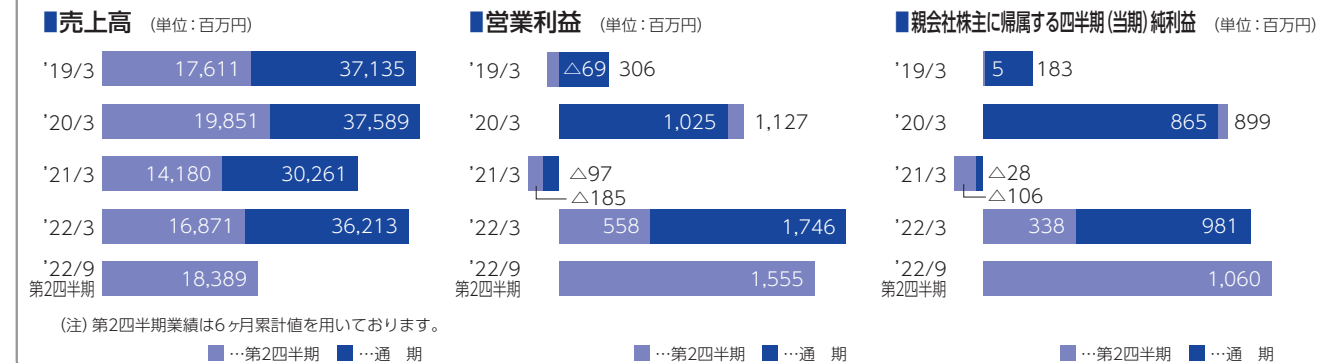
売上高	183億89百万円 (前年同期比9.0%増)
営業利益	15億55百万円 (前年同期比178.3%増)
経常利益	15億92百万円 (前年同期比181.2%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	10億60百万円 (前年同期比213.6%増)

セグメント別売上高構成比



情報・印刷・産業システム機材	51.9%	紙・紙加工品	23.9%
売上高	95億52百万円	売上高	43億87百万円
営業利益	3億9百万円	営業利益	21百万円
金融汎用・選挙システム機材	23.5%	不動産賃貸・リース事業等	0.7%
売上高	43億13百万円	売上高	3億1百万円
営業利益	11億11百万円	営業利益	1億12百万円

経営成績の推移



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期末 2022年9月30日現在	前期末 2022年3月31日現在
資産の部		
1 流動資産	31,959	32,459
2 固定資産	10,977	11,022
有形固定資産	3,910	3,954
無形固定資産	203	238
投資その他の資産	6,863	6,829
資産合計	42,937	43,481
負債の部		
3 流動負債	12,517	14,133
4 固定負債	2,408	2,323
負債合計	14,926	16,457
純資産の部		
株主資本	27,633	26,722
その他の包括利益累計額	377	301
5 純資産合計	28,010	27,024
負債・純資産合計	42,937	43,481

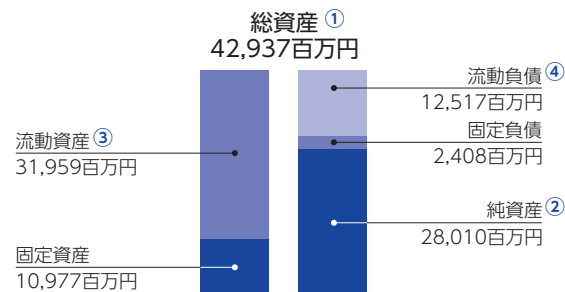
四半期末資産・負債の状況

自己資本比率(財務の健全性)
=②÷①×100

65.2%

流動比率(短期の支払能力)
=③÷④×100

255.3%



貸借対照表のポイント

資産

1 流動資産

- 増加の主要因
 - ・現金及び預金の増加(15億72百万円)
- 減少の主要因
 - ・売上債権の減少(18億76百万円)
 - ・棚卸資産の減少(1億51百万円)

2 固定資産

- 増加の主要因
 - ・投資その他の資産の増加(34百万円)
- 減少の主要因
 - ・有形固定資産の減少(43百万円)
 - ・無形固定資産の減少(35百万円)

負債

3 流動負債

- 減少の主要因
 - ・支払手形及び買掛金の減少(8億29百万円)
 - ・電子記録債務の減少(87百万円)
 - ・未払法人税等の減少(2億10百万円)
 - ・[その他]の減少(3億99百万円)

4 固定負債

- 増加の主要因
 - ・役員退職慰労引当金の増加(39百万円)
 - ・[その他]の増加(35百万円)

純資産

5 純資産

- 増加の主要因
 - ・親会社株主に帰属する四半期純利益(10億60百万円)
 - ・その他有価証券評価差額金の増加(90百万円)
- 減少の主要因
 - ・剰余金の配当(1億49百万円)
 - ・退職給付に係る調整累計額の減少(15百万円)

四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	前第2四半期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで
売上高	18,389	16,871
売上原価	13,476	12,896
売上総利益	4,913	3,974
販売費及び一般管理費	3,358	3,415
営業利益	1,555	558
営業外収益	63	44
営業外費用	25	37
経常利益	1,592	566
特別損失	12	5
税金等調整前四半期純利益	1,579	560
法人税、住民税及び事業税	464	266
法人税等調整額	54	△44
四半期純利益	1,060	338
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,060	338

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	前第2四半期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,792	1,598
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	△30	△617
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△191	△455
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	0
現金及び現金同等物の増減額	1,572	524
現金及び現金同等物の期首残高	18,495	17,391
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,068	17,915

ホームページでさらに詳しい情報をご覧ください。

<https://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



IR情報トップページ

業績ハイライトや、過年度の決算短信、年次報告書など様々なIR情報をご覧ください。最新の株価などもご確認いただけます。

より使いやすいサイトを目指してまいります。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

- 収入の主要因
 - ・税金等調整前四半期純利益 15億79百万円
 - ・減価償却費 2億1百万円
 - ・売上債権の減少 18億77百万円
- 支出の主要因
 - ・仕入債務の減少 9億16百万円
 - ・その他流動負債の減少 2億77百万円
 - ・法人税等の支払額 6億78百万円

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

- 収入の主要因
 - ・投資有価証券の売却による収入 1億26百万円
- 支出の主要因
 - ・有形固定資産の取得による支出 1億17百万円

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

- 支出の主要因
 - ・配当金の支払 1億49百万円

回転式テーブル搭載のレーザー加工機「INFINITY」を発売

二つの加工テーブルを回転させることで連続加工を可能にし、作業効率の向上と総合的なスピードアップを実現させる新商品を発売しました。

レーザー加工機は、高密度のレーザー光を照射し様々な素材に繊細なカットや彫刻を施すことができる機械です。高速処理が特長のガルバノ方式レーザー加工機は、連続作業時に素材のピックアップや次の加工の準備をテーブル上の加工が終わるまで待たなくてはならず、このダウンタイム削減が課題となってきました。

「INFINITY」は、二つの加工テーブルを回転させることにより交互に加工ができるロータリーテーブルを標準搭載しています。一つのテーブルでレーザー加工を行っている間にもう一つのテーブルでは次の準備をすることができ、作業の効率化に大きく貢献します。

当社は、全国の印刷・加工会社、ブランドオーナー等に向けて、レーザー加工における作業の効率化を積極的に提案してまいります。



INFINITY7070

会社概要 (2022年9月30日現在) CORPORATE DATA

商号	株式会社ムサシ
設立	1946年12月
本社	東京都中央区銀座八丁目20番36号
資本金	1,208,500,000円
従業員数	連結542名/単体195名
主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱UFJ銀行
関係会社	武蔵エンジニアリング(株) ムサシ・フィールド・サポート(株) エム・ビー・エス(株) エフ・ビー・エム(株) (株)ムサシ・イービーシー ムサシ・イメージ情報(株) ムサシ・アイ・テクノ(株) 武蔵興産(株) (株)武蔵エンタープライズ (株)ジェイ・アイ・エム

役員	代表取締役会長	小林 厚一
	代表取締役社長	羽鳥 雅孝
	常務取締役	小林 佳典
	常務取締役	小野 貢市
	常務取締役	小林 将治
	常務取締役	羽鳥 智紀
	取締役	五島 眞一
	取締役	山本 義明
	取締役	村田 一則
	取締役	西沢 一
	取締役	森山 明彦
	取締役	横尾 孝之
	社外取締役	高原 巨章
	常勤監査役	村田 進
	常勤監査役	山村 隆
	社外監査役	安藤 信彦
	社外監査役	赤石 健

株式の状況 (2022年9月30日現在) STOCK INFORMATION

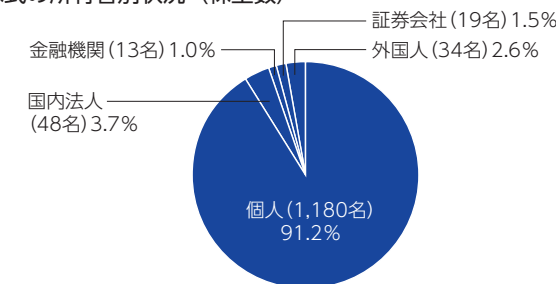
- 発行可能株式総数…………… 28,920,000株
- 発行済株式の総数…………… 7,950,000株
- 株主数…………… 1,294名

●大株主

株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,388 千株	20.4 %
ショウリン商事株式会社	897	13.2
光通信株式会社	450	6.6
ムサシ社員持株会	361	5.3
ムサシ互助会	299	4.4
株式会社日本カストディ銀行 信託口	283	4.2
小林厚一	237	3.5
株式会社三井住友銀行	190	2.8
株式会社みずほ銀行	160	2.3
羽鳥雅孝	137	2.0

(注)持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
当社は自己株式1,135千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の所有者別状況 (株主数)



●株式の所有株数別状況 (株主数)

